

# さいたま市議団ニュース

日本共産党

No.806  
2018.9.2

発行

日本共産党さいたま市議会議員団  
TEL 048-829-1811 FAX 048-833-8165  
http://www.jcp-saitama.jp/

山崎 あきら	久保 みき
神田よしゆき	もりや千津子
戸島 よし子	松村 としお
とりうみ敏行	大木 学

## 予算委員会視察

### 市民の声を予算に生かして

8月23、24日、さいたま市議会予算委員会で、新潟県と新潟市を視察しました。党市議団から山崎あきら、久保みき、松村としおの各市議が参加しました。

新潟県では、予算の部局調整状況の公開と事業の再構築について説明を受けました。2601事業のうち200事業を見直し132事業に統廃合したことや、「にいがた未来4創造プラン」の実現に向けたとりくみが紹介されました。

新潟市では、予算編成状況の公開と予算編成における市民意見の募集について説明を受けました。予算編成の透明性の向上の



説明を受ける(右から)久保、山崎、松村の各市議

ため、2011年からパブリックコメントで市民から出された意見と、それに対する市の回答を公表しています。2018年度の予算編成では、約1200の既存事業の見直し・点検状況を公開し、332もの意見がよせられました。

久保市議は、「他市のとりくみを学んで、さいたま市でも市民の声が予算に生かされるようにしていきたい」と話しました。

# 9月議会がはじまります

9月議会が、9月5日から10月19日までの45日間の日程で開かれます。代表質問には、山崎あきら市議、一般質問には松村としお市議がそれぞれたつ予定です。質問の日

程は、9月10日から12日で、日時が決まり次第、別途お知らせいたします。

また、今議会は2017年度の決算審議もおこなわれます。ぜひ傍聴にお越しください。



### 代表質問 山崎あきら市議

1. 核兵器禁止条約の批准について
2. 債権回収のあり方について
3. クーラー設置の助成について
4. 来年度の予算編成について



### 一般質問 松村としお市議

1. 教育環境の充実と教員の負担軽減
2. 子育て支援の充実について
3. 障害者支援の充実について
4. 緑区のまちづくりについて

※質問項目は、変更することがあります

### 決算委員

鳥海としゆき市議  
もりや千津子市議  
大木学市議



### 3件の意見書(案)を提出

党市議団として3件の意見書(案)を提出しました。

- ・サマータイム導入中止を求める意見書(案)
- ・「イージス・アショア」配備計画の撤回を求める意見書(案)
- ・核兵器禁止条約の批准を求める意見書(案)

### 請願の採択に全力

党市議団が紹介議員になった請願は以下のとおりです。

- ・小中学校の学校給食費の無償化を求める請願(新日本婦人の会浦和・大宮・与野・岩槻支部)
- ・さいたま市に給付制奨学金の創設を求める請願(新日本婦人の会浦和・大宮・与野・岩槻支部)
- ・待機者解消のために特別養護老人ホームの

### 増設を求める請願書

(さいたま市社会保障推進協議会)

- ・給食費の無償化を求める請願(NPO「平和とくらし」埼玉)
- ・東海第二原発の運転期間延長を行わないことを求める意見書に関する請願(市民有志)

意見書、請願のいずれも、採択するため全力をあげます。

### さいたま市民アンケート



# 「くらしが悪くなった」が6割 切実な願いがよせられる

日本共産党さいたま市議団では、市民のくらしの願いを議会や市政へ届けるため、「さいたま市民アンケート」を10月末までおこなっています。

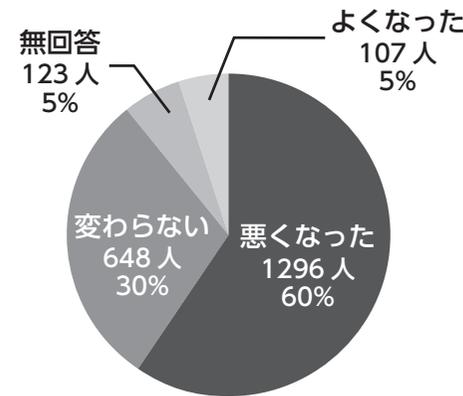
アンケートは、返信用封筒を付けて今年4月から配布をはじめ、7月23日時点で2172人（有効回答数）から返答が寄せられています。記述の欄には、市民のみなさんの切実な声や要望、政治に対する怒りや失望などがびっしりと書きこまれていました。各地

域ごとに市議が全て目を通してあります。ご協力いただき、ありがとうございました。

この間、南区では、まちづくりの要望を取りまとめ、もりや千津子市議が南区くらし応援室に要請行動をおこないました。緑区では、交通安全対策に関する要望を松村としお市議が浦和東警察署に届けました。

9月議会では、市民アンケートに寄せられた要望をもとに、山崎あきら市議が代表質問をおこなう予定です。

### Q くらしについてお聞かせください



### Q (くらしが悪くなったと答えた方) その理由はなんですか？ (上位5位)

税金・保険料が増えた	704人	54.3%
年金が減った	654人	50.5%
収入が減った	587人	45.3%
医療費が増えた	584人	45.1%
公共料金が上がった	503人	38.8%

- \*消費税の負担が重い。(緑区)
- \*年金暮らしになり生活が非常に苦しくなった。(大宮区)
- \*都内から引っ越してきたが、水道料金が高く、家計に打撃を与えている(南区)
- \*保育園に入園はできたものの、保育料が高い(中央区)

### Q さいたま市に力を入れてほしい施策はなんですか？ (上位5位)

税金や公共料金の引き下げ	1463人	67.4%
高齢者の福祉充実	1124人	51.7%
医療費の負担軽減	885人	40.7%
公共交通の充実	777人	35.8%
子育て支援の充実	609人	28.0%

- \*介護保険料が高過ぎる。半額にしてほしい。少額の年金より天引きされ、ひもじい思いをしている。(見沼区)
- \*商店が次々閉店。駅を少し離れると大変不便。書店、文房具店の不足。文教地区と思えない。(浦和区)
- \*子ども医療費を18歳まで無料にしてほしい(西区)
- \*鉄道が遠いが、バスの路線が少ない。昼は特に本数が少なく、高齢者は活動しにくい(桜区)
- \*給付制奨学金の制度をつくってほしい(岩槻区)
- \*学校や公民館のトイレを洋式にしてほしい(北区)
- \*無駄なイベント(クリテリウム)にお金を使わないでほしい(南区)

### 障害者グループホーム懇談会

## さいたま市でも市単独補助の実施を

8月21日、さいたま市障がい者施設連絡会が障害者グループホーム懇談会を開催しました。党市議団から戸島よし子市議が参加しました。

連絡会からは、さいたま市に対してグループホームの整備費や運営費に対する市独自の補助金を要望してきた経過が報告されました。市障害政策課からはグループホームの計画について報告があり、グループホームへの入所希望者や地域の要望などの切実な話が次々と出されました。グループホ

ームの運営者からは、国からの補助金や報酬だけでは赤字になってしまう実態や、施設職員の労働実態などが報告されました。また、ほかの政令市の市単独補助の内容や、さいたま市に当てはめたときの試算なども紹介されました。

戸島よし子市議は、6月議会での一般質問で、市単独補助を求めたこと、市単独補助を実施している名古屋市、川崎市を視察してきたことを紹介し、「実現に向けて努力していく」と発言しました。

### あなたの身近な議員です



市議(中央区) 市議(北区) 市議(見沼区) 市議(浦和区) 市議(桜区) 市議(南区) 市議(緑区) 市議(岩槻区)  
山崎あきら 神田よしゆき 戸島よし子 とりうみ敏行 久保 みき もりや千津子 松村としお 大木 学